

# 神奈川放友会 令和5年度 事業 広報

市民公開 講演会

## 原子力発電の高レベル放射性廃棄物 地層処分の現状について

地球温暖化防止対策としての脱炭素社会の実現や、複雑な世界情勢による原油価格の高騰で、日本のエネルギー政策では原子力発電の重要性が高まっています。

我が国では、原子力発電で使い終えた燃料（使用済燃料）の中から、ウランやプルトニウムといった燃料として再利用可能な物質を取り出した（核燃料サイクル）後、残存する高レベル放射性廃棄物を最終処分法に則って、地下300m以上深い地層に埋設する方式で最終処分（地層処分）することとしています。

原子力発電を有効活用するには、高レベル放射性廃棄物の地層処分の問題は避けて通れない重要な課題となっています。

今回の講演では、地層処分の現状と使用済燃料の再処理がどの様に行われているかについて講演して頂きます。

主催 神奈川県放射線友の会

日時 2023年（令和5年）12月3日（日）  
13時 開場 13時30分開演 講演 約60分  
15時 閉会

会場 横浜市技能文化会館 802号室

JR 関内駅南口から徒歩5分 地下鉄 伊勢佐木長者町駅[1]徒歩2分

講師 東海大学 工学部 教授 若杉 圭一郎

専門は、高レベル放射性廃棄物の地層処分  
地層処分について基礎的、一般市民向けのお話です。

内容 講演・活動報告・質問等

参加 会員および市民、どなたでも参加を歓迎いたします。  
先着90名までです。

問合せ先 神奈川県放射線友の会 090-8815-7212

\*この講演会は、原子力発電環境整備機構の学習支援事業の協力を得て運営しています。